

令和3年度 児童相談所での児童虐待相談対応件数

- 児童相談所での児童虐待相談対応件数とその推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 頁
- 児童相談所での児童虐待相談対応件数（対前年度比較、都道府県別）・・・・・・・・・・ 2 頁
- 児童相談所での月別の児童虐待相談対応件数（対前年比較）・・・・・・・・・・・・ 3 頁
- 児童相談所での虐待相談の内容別件数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 頁
- 児童相談所での虐待相談の経路別件数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 頁

児童相談所での児童虐待相談対応件数とその推移

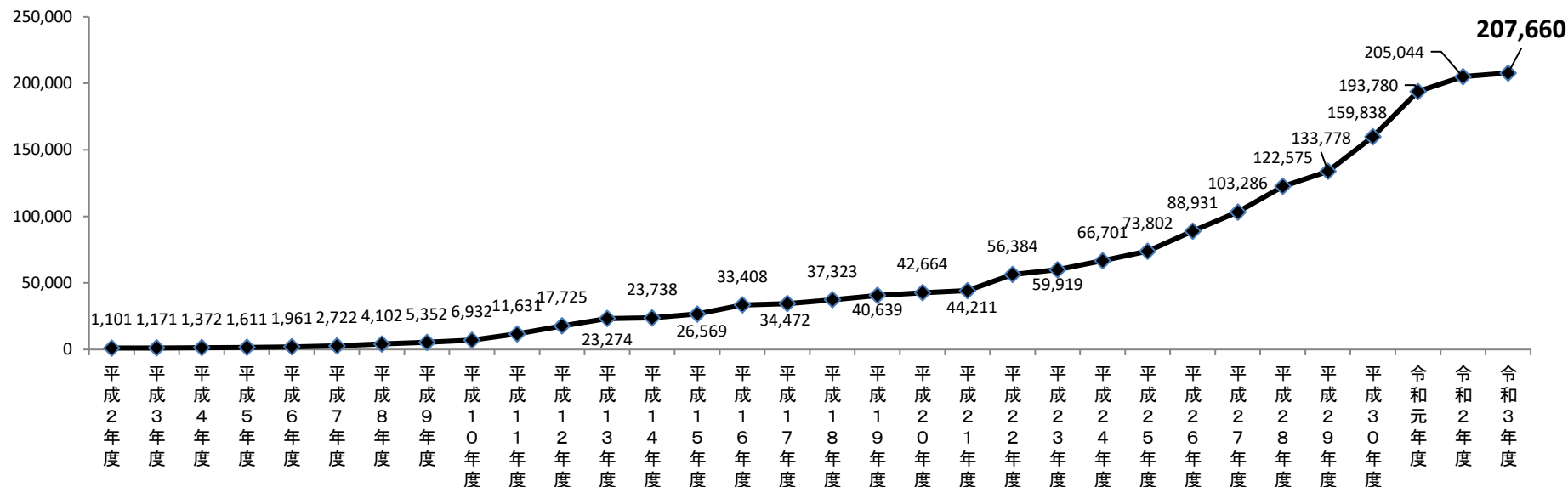
1. 令和3年度の児童相談所での児童虐待相談対応件数

令和3年度中に、全国225か所の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は 207,660 件で、過去最多。

※ 対前年度比+1.3%（2,616件の増加）（令和2年度：対前年度比+5.8%（11,264件の増加））

※ 相談対応件数とは、令和3年度中に児童相談所が相談を受け、援助方針会議の結果により指導や措置等を行った件数。

2. 児童虐待相談対応件数の推移



年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	44,211	注 56,384	59,919	66,701	73,802	88,931	103,286	122,575	133,778	159,838	193,780	205,044	207,660
対前年度比	+3.6%	-	-	+11.3%	+10.6%	+20.5%	+16.1%	+18.7%	+9.1%	+19.5%	+21.2%	+5.8%	+1.3%

（注）平成22年度の件数は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値。

3. 主な増加要因

- 心理的虐待に係る相談対応件数の増加（令和2年度：121,334件→令和3年度：124,724件（+3,390件））
- 家族親戚、近隣知人、児童本人等からの通告の増加（令和2年度：46,521件→令和3年度：47,949件（+1,428件））

（令和2年度と比して児童虐待相談対応件数が増加した自治体からの聞き取り）

- 虐待相談窓口の普及などにより、家族親戚、近隣知人、児童本人等からの通告が増加。

児童相談所での児童虐待相談対応件数(対前年度比較、都道府県、指定都市、児童相談所設置市別)

都道府県・指定都市・児童相談所設置市	児童相談所相談対応件数			対前年度比
	令和2年度	令和3年度	対前年度増減件数	
1 北海道	3,694	4,020	326	9%
2 青森県	1,749	1,693	▲ 56	▲ 3%
3 岩手県	1,376	1,709	333	24%
4 宮城県	1,431	1,764	333	23%
5 秋田県	651	596	▲ 55	▲ 8%
6 山形県	666	570	▲ 96	▲ 14%
7 福島県	1,871	1,985	114	6%
8 茨城県	3,478	3,743	265	8%
9 栃木県	1,595	1,625	30	2%
10 群馬県	2,255	1,932	▲ 323	▲ 14%
11 埼玉県	13,661	14,370	709	5%
12 千葉県	9,863	9,593	▲ 270	▲ 3%
13 東京都	25,736	26,047	311	1%
14 神奈川県	7,021	7,195	174	2%
15 新潟県	2,064	2,074	10	0%
16 富山県	1,035	894	▲ 141	▲ 14%
17 石川県	754	814	60	8%
18 福井県	1,113	1,018	▲ 95	▲ 9%
19 山梨県	1,347	1,462	115	9%
20 長野県	2,825	2,651	▲ 174	▲ 6%
21 岐阜県	2,268	2,390	122	5%
22 静岡県	2,398	2,222	▲ 176	▲ 7%
23 愛知県	6,019	6,588	569	9%
24 三重県	2,315	2,147	▲ 168	▲ 7%
25 滋賀県	1,992	2,264	272	14%
26 京都府	2,474	2,505	31	1%
27 大阪府	16,055	14,212	▲ 1,843	▲ 11%
28 兵庫県	5,581	5,567	▲ 14	▲ 0%
29 奈良県	1,761	1,837	76	4%
30 和歌山県	1,726	1,792	66	4%
31 鳥取県	109	135	26	24%
32 島根県	364	378	14	4%
33 岡山県	615	669	54	9%
34 広島県	2,868	2,956	88	3%
35 山口県	729	662	▲ 67	▲ 9%
36 徳島県	919	910	▲ 9	▲ 1%

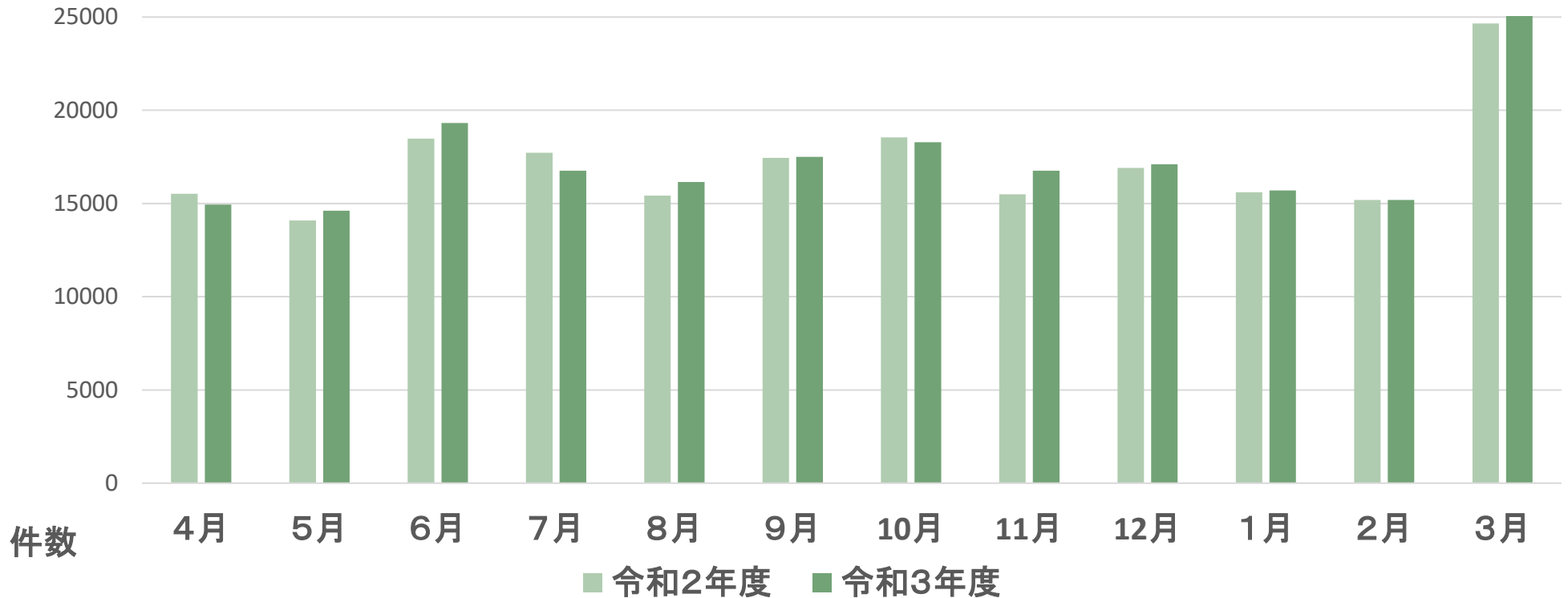
都道府県・指定都市・児童相談所設置市	児童相談所相談対応件数			対前年度比
	令和2年度	令和3年度	対前年度増減件数	
37 香川県	1,264	1,037	▲ 227	▲ 18%
38 愛媛県	1,470	1,406	▲ 64	▲ 4%
39 高知県	583	452	▲ 131	▲ 22%
40 福岡県	5,280	6,184	904	17%
41 佐賀県	898	987	89	10%
42 長崎県	1,018	974	▲ 44	▲ 4%
43 熊本県	1,070	1,027	▲ 43	▲ 4%
44 大分県	1,516	1,664	148	10%
45 宮崎県	1,883	1,843	▲ 40	▲ 2%
46 鹿児島県	2,017	2,114	97	5%
47 沖縄県	1,835	2,509	674	37%
48 札幌市	2,562	2,402	▲ 160	▲ 6%
49 仙台市	1,243	1,733	490	39%
50 さいたま市	3,241	3,236	▲ 5	▲ 0%
51 千葉市	1,766	2,277	511	29%
52 横浜市	8,853	7,659	▲ 1,194	▲ 13%
53 川崎市	3,851	3,965	114	3%
54 相模原市	1,636	1,976	340	21%
55 新潟市	1,272	1,431	159	13%
56 静岡市	699	672	▲ 27	▲ 4%
57 浜松市	833	823	▲ 10	▲ 1%
58 名古屋市	3,865	3,735	▲ 130	▲ 3%
59 京都市	2,175	2,170	▲ 5	▲ 0%
60 大阪市	6,239	6,136	▲ 103	▲ 2%
61 堺市	2,339	2,209	▲ 130	▲ 6%
62 神戸市	2,840	2,934	94	3%
63 岡山市	351	408	57	16%
64 広島市	1,736	1,951	215	12%
65 北九州市	2,355	2,363	8	0%
66 福岡市	2,637	2,685	48	2%
67 熊本市	1,360	1,325	▲ 35	▲ 3%
68 横須賀市	732	859	127	17%
69 金沢市	572	830	258	45%
70 明石市	675	695	20	3%
全国	205,044	207,660	2,616	1%

※指定都市、児童相談所設置市の件数は、都道府県の件数の外数である。

※児童相談所を開設した特別区(世田谷区、荒川区、江戸川区、港区)の件数は、東京都の件数に含む。

児童相談所での月別の児童虐待相談対応件数(対前年比較)

○ 令和3年度は、前年同月と比べて、多い月もあれば、横ばいの月もある。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度	15,524	14,089	18,480	17,714	15,423	17,439	18,539	15,495	16,902	15,598	15,191	24,650
令和3年度	14,938	14,606	19,317	16,753	16,154	17,505	18,278	16,750	17,105	15,695	15,187	25,372
(対前年同月比)	(▲4%)	(+4%)	(+5%)	(▲5%)	(+5%)	(+0%)	(▲1%)	(+8%)	(+1%)	(+1%)	(▲0%)	(+3%)

児童相談所での虐待相談の内容別件数の推移

○ 令和3年度は、心理的虐待の割合が最も多く、次いで身体的虐待の割合が多い。

	身体的虐待	ネグレクト	性的虐待	心理的虐待	総数
平成22年度	21,559(38.2%)	18,352(32.5%)	1,405(2.5%)	15,068(26.7%)	56,384(100.0%)
平成23年度	21,942(36.6%)	18,847(31.5%)	1,460(2.4%)	17,670(29.5%)	59,919(100.0%)
平成24年度	23,579(35.4%)	19,250(28.9%)	1,449(2.2%)	22,423(33.6%)	66,701(100.0%)
平成25年度	24,245(32.9%)	19,627(26.6%)	1,582(2.1%)	28,348(38.4%)	73,802(100.0%)
平成26年度	26,181(29.4%)	22,455(25.2%)	1,520(1.7%)	38,775(43.6%)	88,931(100.0%)
平成27年度	28,621(27.7%)	24,444(23.7%)	1,521(1.5%)	48,700(47.2%)	103,286(100.0%)
平成28年度	31,925(26.0%)	25,842(21.1%)	1,622(1.3%)	63,186(51.5%)	122,575(100.0%)
平成29年度	33,223(24.8%)	26,821(20.0%)	1,537(1.1%)	72,197(54.0%)	133,778(100.0%)
平成30年度	40,238(25.2%)	29,479(18.4%)	1,730(1.1%)	88,391(55.3%)	159,838(100.0%)
令和元年度	49,240(25.4%)	33,345(17.2%)	2,077(1.1%)	109,118(56.3%)	193,780(100.0%)
令和2年度	50,035(24.4%)	31,430(15.3%)	2,245(1.1%)	121,334(59.2%)	205,044(100.0%)
令和3年度	49,241(23.7%) (▲794)	31,448(15.1%) (+18)	2,247(1.1%) (+2)	124,724(60.1%) (+3,390)	207,660(100.0%) (+2,616)

※ 割合は四捨五入のため、100%にならない場合がある。

※ 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値である。

児童相談所での虐待相談の経路別件数の推移

○ 令和3年度に、児童相談所に寄せられた虐待相談の相談経路は、警察等、近隣・知人、家族・親戚、学校からが多くなっている。

	家族 親戚	近隣 知人	児童 本人	都道府県			市町村		児童福祉施設		保健所・医療機関		警察等	児童 委員	学校等			その他	総 数
				指定都市・中核市			福祉 事務所	保健 センター	保育所	児童福 祉施設	保健所	医療 機関			幼稚園	学校	教育 委員会		
				児童 相談所	福祉 事務所	保健 センター													
22年度	8,908 (15.8%)	12,175 (21.6%)	696 (1.2%)	3,152 (5.6%)	1,324 (2.3%)	372 (0.7%)	5,535 (9.8%)	453 (0.8%)	862 (1.5%)	722 (1.3%)	155 (0.3%)	2,116 (3.8%)	9,135 (16.2%)	208 (0.4%)	216 (0.4%)	5,197 (9.2%)	254 (0.5%)	4,904 (8.7%)	56,384 (100.0%)
23年度	8,949 (14.9%)	12,813 (21.4%)	741 (1.2%)	3,621 (6.0%)	1,282 (2.1%)	340 (0.6%)	5,160 (8.6%)	366 (0.6%)	882 (1.5%)	634 (1.1%)	202 (0.3%)	2,310 (3.9%)	11,142 (18.6%)	220 (0.4%)	213 (0.4%)	5,536 (9.2%)	313 (0.5%)	5,195 (8.7%)	59,919 (100.0%)
24年度	8,664 (13.0%)	13,739 (20.6%)	773 (1.2%)	4,165 (6.2%)	1,220 (1.8%)	424 (0.6%)	5,339 (8.0%)	375 (0.6%)	909 (1.4%)	689 (1.0%)	221 (0.3%)	2,653 (4.0%)	16,003 (24.0%)	233 (0.3%)	211 (0.3%)	5,730 (8.6%)	303 (0.5%)	5,050 (7.6%)	66,701 (100.0%)
25年度	8,947 (12.1%)	13,866 (18.8%)	816 (1.1%)	4,835 (6.6%)	1,195 (1.6%)	375 (0.5%)	5,423 (7.3%)	292 (0.4%)	881 (1.2%)	799 (1.1%)	179 (0.2%)	2,525 (3.4%)	21,223 (28.8%)	225 (0.3%)	213 (0.3%)	6,006 (8.1%)	279 (0.4%)	5,723 (7.8%)	73,802 (100.0%)
26年度	9,802 (11.0%)	15,636 (17.6%)	849 (1.0%)	5,806 (6.5%)	1,448 (1.6%)	482 (0.5%)	5,625 (6.3%)	353 (0.4%)	906 (1.0%)	808 (0.9%)	155 (0.2%)	2,965 (3.3%)	29,172 (32.8%)	225 (0.3%)	259 (0.3%)	6,719 (7.6%)	278 (0.3%)	7,443 (8.4%)	88,931 (100.0%)
27年度	10,936 (10.6%)	17,415 (16.9%)	930 (0.9%)	6,372 (6.2%)	1,428 (1.4%)	429 (0.4%)	5,708 (5.5%)	339 (0.3%)	1,047 (1.0%)	678 (0.7%)	192 (0.2%)	3,078 (3.0%)	38,524 (37.3%)	179 (0.2%)	288 (0.3%)	7,546 (7.3%)	349 (0.3%)	7,848 (7.6%)	103,286 (100.0%)
28年度	11,535 (9.4%)	17,428 (14.2%)	1,108 (0.9%)	6,747 (5.5%)	1,499 (1.2%)	428 (0.3%)	6,174 (5.0%)	306 (0.2%)	947 (0.8%)	825 (0.7%)	203 (0.2%)	3,109 (2.5%)	54,812 (44.7%)	157 (0.1%)	248 (0.2%)	8,264 (6.7%)	338 (0.3%)	8,447 (6.9%)	122,575 (100.0%)
29年度	11,835 (8.8%)	16,982 (12.7%)	1,118 (0.8%)	6,328 (4.7%)	1,332 (1.0%)	457 (0.3%)	6,294 (4.7%)	273 (0.2%)	1,047 (0.8%)	999 (0.7%)	168 (0.1%)	3,199 (2.4%)	66,055 (49.4%)	131 (0.1%)	333 (0.2%)	8,605 (6.4%)	343 (0.3%)	8,279 (6.2%)	133,778 (100.0%)
30年度	13,492 (8.4%)	21,449 (13.4%)	1,414 (0.9%)	7,460 (4.7%)	1,345 (0.8%)	428 (0.3%)	6,986 (4.4%)	348 (0.2%)	1,397 (0.9%)	1,042 (0.7%)	216 (0.1%)	3,542 (2.2%)	79,138 (49.5%)	168 (0.1%)	406 (0.3%)	10,649 (6.7%)	394 (0.2%)	9,964 (6.2%)	159,838 (100.0%)
元年度	15,799 (8.2%)	25,285 (13.0%)	1,663 (0.9%)	9,313 (4.8%)	1,552 (0.8%)	467 (0.2%)	8,890 (4.6%)	396 (0.2%)	1,616 (0.8%)	1,255 (0.6%)	232 (0.1%)	3,675 (1.9%)	96,473 (49.8%)	148 (0.1%)	525 (0.3%)	13,856 (7.2%)	447 (0.2%)	12,188 (6.3%)	193,780 (100.0%)
2年度	16,765 (8.2%)	27,641 (13.5%)	2,115 (1.0%)	9,947 (4.9%)	1,466 (0.7%)	705 (0.3%)	8,265 (4.0%)	405 (0.2%)	1,607 (0.8%)	1,346 (0.7%)	233 (0.1%)	3,427 (1.7%)	103,625 (50.5%)	150 (0.1%)	479 (0.2%)	13,644 (6.7%)	553 (0.3%)	12,671 (6.2%)	205,044 (100.0%)
3年度	17,345 (8.4%)	28,075 (13.5%)	2,529 (1.2%)	9,584 (4.6%)	1,611 (0.8%)	808 (0.4%)	9,071 (4.4%)	309 (0.1%)	1,663 (0.8%)	1,183 (0.6%)	226 (0.1%)	3,608 (1.7%)	103,104 (49.7%)	135 (0.1%)	524 (0.3%)	13,972 (6.7%)	448 (0.2%)	13,465 (6.5%)	207,660 (100.0%)

※ 割合は四捨五入のため、100%にならない場合がある。

※ 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値である。